平成30年度 指定管理施設評価結果

施設名	郡山市ふれあい科学館
施設区分	c . 事業運営施設
指定管理者	公益財団法人郡山市文化・学び振興公社
指定期間	平成26年4月1日~平成31年3月31日
評価対象期間	平成30年4月1日~平成31年3月31日

評 価 項 目

- I. 市民の平等な利用の確保 (使用許可、使用料減免の状況等)
- Ⅱ. 施設の効用の最大限の発揮 (PR活動、サービス向上の取組、維持管理等)
- Ⅲ. 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保(研修体制、経営の効率化等)
- Ⅳ. その他事項(法令順守、危機管理等)

評価基準	総合評価		総合評価 (S,A,B,C,D)	総合評価経年比較				
9 0点以上	S	評 点 (100点満点)						
	Α	(**************************************		H26	H27	H28	H29	H30
	D	01	Α	Α	Α	Α	Α	Α
60点以上 74点以下	(標準)							
45点以上 59点以下	С	01						
44点以下	D							

H 3 0 実績							
指定管理料	292,121 千円	(前年度比)	(Δ 15,349 千円)				
利用者数	346,762 人	(前年度比)	(△ 48,566 人)				
事務手続き	届 出・・・〇	協議・・・〇	報告・・・〇				

サービス向上対策				
内 容	新規			
音声案内システムや音声翻訳機、指さし会話板の導入により、視覚障がいのある方や海外からの利用者とのコミュニケーションが図りやすくなった。	0			
企画展「犯人はだれだ!科学捜査にチャレンジ」では、郡山警察署の鑑識課の協力を得るなど新たな連携事業を行った。	0			
「実験工作教室」等の事業実施にあたり、参加者からの要望に応えられるよう準備をし、満足度の向上に努めた。	0			

評 価 概 要

音声案内システムや翻訳機、指さし会話板を導入するなど、視覚障がいのある方や海外からの利用者が来館 しやすい環境の整備に努めている。

また、企画展「犯人はだれだ!科学捜査にチャレンジ」では、新たな取り組みとして郡山警察署鑑識課と連携するなど、事業の充実が図られた。

平成30年度は利用者数は減少したものの、利用者アンケートにおける満足度は向上しており、利用者の ニーズの把握に努めながら、魅力的な事業を展開していくことが利用者拡大につながるものと思われる。